

議会カフェ（報告会＋意見交換会）報告書 ③

令和6年11月14日

山陽小野田市議会

議長 高松 秀樹 様

広聴特別委員会

委員長 森山 喜久

令和6年9月定例会議会カフェ（報告会+意見交換会）の実施状況について、下記のとおり報告いたします。

記

- 1 開催日時 令和6年11月14日（木） 19:00～20:30
- 2 開催場所 厚狭複合施設
- 3 参加人数 10人 山陽商工会議所青年部
- 4 担当議員名 伊場 勇、奥 良秀、白井 健一郎、恒松 恵子、福田 勝政、
藤岡 修美、古豊 和恵、前田 浩司、松尾 数則、宮本 政志、
森山 喜久、山田伸幸
- 5 報告会次第
 - (1) 高松議長挨拶
 - (2) 9月議会の報告（議会報告動画を視聴） ※司会者 伊場 勇
 - ① 総務文教常任委員会
 - ② 民生福祉常任委員会
 - ③ 産業建設常任委員会
 - (3) 全体的な意見交換会
- 6 各テーブルの意見

＜総務文教常任委員会関係＞

*令和5年度に実施した地域運営組織(RMO)形成に向けた財政的支援と支援員の配置

- ・(質問) 財政的支援とはなにか。
- ・(回答) 10 万円の支給は、各地域交流センターに立上げのための準備費用で視察や会議費に使われている。
- ・(質問) 支援員の人選はどのように決まるのか。給料面とかどうなのか。
- ・(回答) 支援員は各地区にゆかりのある人、状況が分かる人がピックアップされている状況で、9 月末までで今 11 地区のうち 10 地区に支援員が配置された。厚狭地区に関しては未配置。支援員は市の会計年度任用職員の身分で、週に 3 日で、1 日 7.5 時間勤務が基本。ただ、地区によっては毎日居て欲しい、午前だけでも居て欲しい、2 人体制にして欲しい等の課題、懸念があがっている。
- ・(質問) 厚狭では以前、多くの人が集まって話をしたが、その後は声がかからない。どうなっているのか。
- ・(回答) 小学生から団体の役員まで集まって、ワーキンググループで話をした。その後は役員中心で話をしている。ワーキンググループで、こういう厚狭になってもらいたい、という話をしたが、それを取りまとめたのはセンター便りで回覧されている。

*災害応急工事事業を増額補正

- ・(質問) 予算の増額とかで、そういう決議されると思うが、何をもって認めるに至るのか。
- ・(回答) 510 万円増額の場合、その理由をまず説明してもらい、こちらが質疑する。何故 510 万円なのか、迅速に対応できるのか、災害応急なんで、被害が大きくなる前に応急処置ができるのか、等の説明があつて、議会が納得すれば、承認という話になる。委員会から追加資料を求めたりすれば、その審査は先送りの場合もある。

*その他

- ・(質問) ゴルフ場利用税交付金、これは利用者が増えれば増えるほど入ってくる税金は増えることになり、金額的に見ても実際伸びていける状況だし、実際に市民からしても山陽小野田はゴルフのまちというイメージがある。要望としては市とゴルフ場がタイアップして、何かこれをもっと伸ばしていったら、色々な意味でメリットがどんどん出てくる。何か考えられているのか。
- ・(回答) 徐々に伸びている。ゴルフ場利用税の 1 番の問題は、目的税ではなく、ゴルフ場から利用税をもらうけどゴルフ場に返すものではない、という点にある。広く公に使える中の一部だが、ゴルフ場がないと入らない税でもある。最近の進展は、ゴルフのまちと言い出し、シティーセールス課などで観光プラスやインバウンドでやってきている。何か補助金も出せないか、と検討しているが、なかなか形に

できないのが今の状況である。

《民生福祉常任委員会関係》

*市民病院の決算について

- ・(質問) 黒字が言われているが、非常に厳しい、無理だと思っているという局長の答弁に対して、どのような審査が繰り広げられたのか。
- ・(回答) 審査の中で深堀をしていない。
- ・(質問) 昔は市民病院の先生の給料が安い、救急車に乗っても労災に行ってくれとか、そのような先生の質の問題が赤字に結びついているのか、見解はどうか。
- ・(回答) 充実した病院の施設であり、医師もおられる。
- ・(質問) でも、充実した施設であり、先生がおるならば患者数も増える。充実した看護師がいれば患者も増える。何が足りないのかって考えたら、教育が足りないのか、給料が足りないのか。どうなのか。
- ・(回答) 委員会でそこまで突っ込んだ質疑はなかったと思う。
- ・(質問) 訪問看護ステーションを立ち上げる事業者が増えてきている。医療と福祉、両方とも。市民病院だからこそできるような訪問看護ステーションの取組みがもしあれば教えて欲しい。
- ・(回答) 特に市民病院だからどうかという説明は受けていない。入院をされて、退院された後のケア、24時間365日でやっている。このような特色がある報告は受けていない。すみ分けについては、各病院と話をしながら行っている。
- ・(意見) 市民病院の決算、赤字でもしょうがないんですよ、って、会社がつぶれる。みんな一生懸命頑張ってますからが通る、会社は絶対潰れる。本当、面白いなと思ったし、それで済むのかと思った。

*その他

- ・(意見) 子どもを育てるには、医療が充実していないと他の市に移住してしまう。
- ・(意見) 子どもが病気の時のサポートがどうなのか。親のサポートを頼っているが、居ない所はどうか。子どもの遊ぶ場所も少ない。

《産業常任委員会関係》

*商店街等活性化事業と小規模土木事業を増額補正

- ・(質問) 予算の増額とかで、そういう決議されると思うが、何をもって認めるに至るのか。
- ・(回答) クリスマス花火大会のために小野田商工会議所が市に助成してもらえないか、と要望があり、市は100万円程、小野田商工会議所に花火費用として出す内容の議案が出る。何故必要なのか、100万円を出したらどうなるのか、どう良くなる

のか、等を聞いて、この様な地域振興のためにやりたいと詳しく説明を受けて認める。

- ・(回答) 小規模土木事業の場合、26 件程今年申請があり、昨年からの積み残しもあって、当初予算 2,200 万円を 2,600 万円ぐらい使う見込みで、来年の 3 月末までにはもう少し増える。330 万円ぐらい不足するので 330 万円お願いします、と提案してきた。質疑すると、自治会からの要望事項や今年度分のこと、来年度分のことまでが具体的に説明される。ちゃんと整合性のある説明をしたので、それはいいですよ、となる。議員も資料とか調査研究して、正しい予算を設定しようということを決めている。
- ・(質問) 花火の助成金、経済効果の根拠はどうか。
- ・(回答) 商業振興諸行事補助金の実績が提灯七夕フェスティバルとか小野田駅前ふれあいまつり、寝太郎まつり、厚狭花火大会、おのだ七夕祭り、厚狭秋祭り、お祝い夢花火等々に、それぞれ予算が出されている。今回の小野田商工会議所の花火大会も各種イベントと同等で経済効果があるということで、市が議会に上げて、金額的には他のイベントと変わらない補助金であり、効果があるとみて委員会で認めようとなった。
- ・(質問) クリスマス花火の件はどのような経緯であがってきたのか。ある議員が質疑で突っ込みかけたが、その後はどうなったのか。
- ・(回答) 今回は特に議会に要望が上がった訳ではなく、市に商工会議所から要望があり、それを市が予算化して、今回の補正で出た。議会は、委員会に出るまでは情報が余りなかった。
- ・(質問) 以前、青年部で全国ゴルフ大会を作った。全国、県内から約 300 人が来たときに補助金申請したが、そういうコンベンションをやった事例がないと言われた。結果は申請して、最終的に 10 万円ほど頂いた。宇部や下関だと何人規模だったら何人助成すると決まっているが山陽小野田は取り決めがない。またそのとき我々自身で試算した経済効果、県外から約 200 泊して、ゴルフをする、食べる、宿泊で、やっぱり 800 万円以上だった。今回の 100 万円の助成金。どのぐらいの経済効果があれば 100 万円という支出となるのか。
- ・(回答) 担当課の説明は、アフターコロナで山陽小野田市内の宿泊施設とか飲食店がまだまだ低下している、売上げも。だからそういった地域振興の需要喚起のために、ぜひ花火をやりたい。1,000 万円の予算の中で、国や県からも交付金もらえるし協賛金も集めるので、市で 100 万円出してもらえないかと相談が小野田商工会議所からあったということ。

*その他

- ・(要望) オートレース、夜 12 時半までレースをしていて、照明が明るいとかの話聞く。

夜間のレースによって儲けも出ていると聞くので、埴生にスーパーを誘致するとか、埴生地域に貢献してもらいたい。

その他

- ・(質問) 議員になって本当に仕事してますか。自分が思ったことができていくかっていうのもあるし、選挙のとき色々と「私はこうやります」、「僕はやります」、「これに向かってやります」と言っている。そういうふうに向かってはいるけど、それが実現できた人がいるのか。議員の仕事きちんとできてますか。
- ・(回答) 要はその見えないところで個人がどれだけ動いてるのかというところが一つあると思うが、私は結構やってる方ほう。福祉をやりたいと訴え、やって来ている。結構充実感がある。
- ・(回答) 議会の中でも、議員でもすごく忙しい人とそうでもない人の差がすごくある。仕事量が全然違う。それをしっかり発信しないから、議会全体として見ると、誰が忙しくて忙しくないのかが分からない。その成果や取組内容等々も見えてない点はすごく反省するところである。議員個人の能力もすごく差がある。それを選んでは市民なので、もっと議会のオープンに公開したり、もの凄く見やすい環境ができれば、議員に対しての印象、議会に対しての印象も変わり、議員になってみたいという人もいるかもしれない。それにはもちろん報酬のことも関わってくると思う。
- ・(回答) 自分なりに聞いてて、不十分であるというのが実情です。今回、皆さん方から頂いた意見をもっと前に出して議員活動をしていく必要性があると反省している。報酬にかなった仕事をこれからもしていきたい。
- ・(回答) 女性の目線として、母親の目線として、私は一生懸命やっていきたいし、できたのではないかなと思っている。
- ・(回答) 私自身は地域のスポーツクラブを色々やっている中で、市の行政と噛み合わないのを何とかしたいなっていうのが一番。災害関係を何とかしたいっていう思いで議員になって、今まで一般質問を何回もやった中で、若干なりと市でも理解が出てきてある程度形になりつつある。それなりには充実感を持ってると、中学の部活動地域移行がなかなか進まないの、今ちょっとそれに一生懸命な状況である。
- ・(回答) 議員の中には議員でいたい、650万の報酬が欲しい、名誉が欲しい、先生と言われたいと思ってなっている人もいるかもしれないし、議員になったからには一生懸命仕事をやっていかないといけないという議員もいるかもしれない。僕は志の中では後者である。選挙の時に公約したこと、市民と色々な話をして改善点を見付けていくこと、そういったことが出来なくなったら僕はもう議員をやめようと思っている。伊場議員がすごく良いことをいった。結局、議員を選ぶのは市民

の方。議員のレベルが低いことは、選ぶ市民の方のレベルが低いということ。

- ・(質問) 一般質問を本当見て欲しい。委員会も見て欲しい見ると意外と面白い。山陽小野田市民の人に議会をとにかく色々見て欲しい。何か取り組みがあるか。
- ・(回答) 一般質問をより近くに感じていただくために、一般質問をする前に1分間スピーチを12月議会から新しく始める。
- ・(質問) 選挙に出ようとなれば、幾らかかるのか。
- ・(回答) 供託金30万円が準備できたら、後は公費でポスター代やガソリン代とかは出るので、出るとは可能。車ではなく、自転車で回る方法もある。ピンキリではあるが、それほど高額にはならない。
- ・(要望) 議会では本音で言い合って欲しい。
- ・(意見) 見積りを頼まれて、現地に行って協議をして、経費かけて、残業代も出しながら見積もりを出した。いざ、入札となったら、市外業者が落札していった。表面上の情報だけで、ポッと出て、安い金額を出されて取られると堪ったものではない。今度から落札した市外業者に頼んでもらいたい。
- ・(意見) 昨年、施設改修が必要ということで予算確保のための見積りを頼まれて提出した。今年、その入札があったらしいが、その入札には声がかからなかった。声をかけないのならば、最初から見積を出させないで欲しい。